

## 公的資金補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画の実施状況について

### ○制度概要等

地方自治体の厳しい財政状況を踏まえ、平成19年度から21年度までの臨時特例措置として、公的資金の5%以上の貸付金の一部について、新たに財政健全化計画等を策定し徹底した行政改革・経営計画を実施することを要件に、通常、繰上償還の際に利子額に応じ支払いが必要となる補償金を免除した繰上償還を可能とする措置が講じられました。  
佐久市においては、普通会計、公共下水道事業特別会計及び国保浅間病院事業特別会計等の一部借入れについて要件に該当したため、それぞれの会計について財政健全化計画等(計画期間 平成19年度～平成23年度)を策定し、繰上償還を実施しました。

### ○財政健全化計画の実施状況

#### 判定の類型および判定結果による今後の借入への影響について

<p>a、c : 計画達成    d～f : 計画未達成</p> <p>a … 計画最終年度に計画目標値達成</p> <p>c … やむを得ない事情による影響を除き、計画最終年度に計画目標値達成</p> <p>d … 計画目標達成は難しいが、計画の承認要件(計画前年度数値)は達成</p> <p>e … やむを得ない事情による影響を除き、計画の承認要件は達成</p> <p>f … 健全化施策を誠実に実行していない</p> <p>・総合判定がc以上の場合 … 財政融資資金の新規貸付に関し、<b>制限措置なし</b></p> <p>・総合判定がd以下の場合 … 財政融資資金の新規貸付に関し、<b>制限措置あり</b></p> <p>※最終年度の執行状況確認を実施する年度(平成24年度)の翌年度から3年間、災害復旧債、辺地債、過疎債、補正予算債を除く財政融資資金の借り入れができない。</p>
---

#### 表の見方

<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度「目標値」「実績値」「乖離値」</li> <li>計画における平成23年度(計画最終年度)目標値、実績値とその差 実績値が目標値に達しなかった場合、乖離値はマイナスとなる。 ※やむを得ない事情による影響は反映していない。</li> <li>計画前年度(平成18年度)実績(改善額欄は補償金免除見込額)「実績値」「乖離値」 平成18年度における実績値と平成23年度実績値との差 改善額欄の実績値は計画策定時における補償金免除見込額</li> <li>改善額 人件費や経常的な行政経費などの歳出削減、新たな歳入確保といった行政改革の推進により生じる改善額の合計</li> </ul>
--

#### 1 普通会計(一般会計および住宅新築資金等貸付事業特別会計が対象)

項目	平成23年度			計画前年度(平成18年度)実績 (改善額欄は補償金免除見込額)		総合判定
	目標値	実績値	乖離値	実績値	乖離値	
① 地方債現在高(百万円)	38,145	41,528	▲ 3,383	38,177	▲ 3,351	C
② 実質公債費比率(%)	106.0	4.2	101.8	11.9	7.7	
③ 職員数(人)	719	733	▲ 14	747	14	
④ 改善額(百万円)	1,158	2,897	1,739	26	2,871	
判定におけるやむを得ない事情	①地方債現在高…臨時財政対策債制度が国の施策により継続され、当初見込むことの出来なかった借入れが生じたことにより、目標値を上回った。 ③職員数…事業の広域化、新規事業への対応および一部施設の民間委託が計画期間内に導入出来なかったことにより目標値を上回った。					

#### 2 特定環境保全公共下水道事業特別会計

項目	平成23年度			計画前年度(平成18年度)実績 (改善額欄は補償金免除見込額)		総合判定
	目標値	実績値	乖離値	実績値	乖離値	
① 職員数(人)	4	2	2	4	2	a
② 改善額(百万円)	208	273	65	1	272	
③ 公営企業債現在高(百万円)	6,157	5,889	268	7,630	1,741	
判定におけるやむを得ない事情	計画期間において目標を達成した。					

#### 3 農業集落排水事業特別会計

項目	平成23年度			計画前年度(平成18年度)実績 (改善額欄は補償金免除見込額)		総合判定
	目標値	実績値	乖離値	実績値	乖離値	
① 職員数(人)	3	2	1	3	1	C
② 改善額(百万円)	46	66	20	26	40	
③ 公営企業債現在高(百万円)	1,859	1,885	▲ 26	2,480	595	
判定におけるやむを得ない事情	③公営企業債現在高…当初計画していた公庫資金の繰上償還額の一部が、国の要望枠の調整により要望年度に認められなかったため。					

#### 4 公共下水道事業特別会計

項目	平成23年度			計画前年度(平成18年度)実績 (改善額欄は補償金免除見込額)		総合判定
	目標値	実績値	乖離値	実績値	乖離値	
① 職員数(人)	18	18	0	20	2	C
② 改善額(百万円)	417	444	27	215	229	
③ 公営企業債現在高(百万円)	22,559	20,790	1,769	22,637	1,847	
④ 累積欠損金比率(%)	0.0	6.6	▲ 6.6	32.0	25.4	
判定におけるやむを得ない事情	④累積欠損金比率…施設修繕費の増、不納欠損処理による特別損失計上等により純利益が当初見込みを下回り、累積欠損金の計画期間中の解消に至らなかった。					

#### 5 国保浅間総合病院事業特別会計

項目	平成23年度			計画前年度(平成18年度)実績 (改善額欄は補償金免除見込額)		総合判定
	目標値	実績値	乖離値	実績値	乖離値	
① 職員数(人)	329	341	▲ 12	328	▲ 13	C
② 改善額(百万円)	2,815	3,414	599	156	3,258	
③ 公営企業債現在高(百万円)	3,811	3,780	31	4,870	1,090	
④ 累積欠損金比率(%)	9.3	22.4	▲ 13.1	6.8	▲ 15.6	
判定におけるやむを得ない事情	①職員数…地域医療の充実と収益の確保を目的とした医師の増員、看護配置基準7:1の導入および小児科救急診療センター等新業務への対応により、目標値を上回った。 ④累積欠損金比率…計画外の医師の退職による収益減、及び患者、手術件数の増加による材料費の増加等のため。					

## 補償金免除繰上償還 実施状況

### ○普通会計(一般会計および住宅新築資金等貸付事業特別会計が対象)

#### (1)資金別 (円)

資金区分	年利5~6%	年利6~7%	年利7%以上	合計	※不要利子
旧資金運用部資金	—	207,702,993	25,667,198	233,370,191	38,529,431
公営企業金融公庫資金	—	18,499,996	—	18,499,996	1,981,207
簡保資金	—	193,670,780	53,847,903	247,518,683	38,298,078
合計	0	419,873,769	79,515,101	499,388,870	78,808,716

#### (2)償還時期別 (円)

資金区分	年利5~6%	年利6~7%	年利7%以上	合計	※不要利子
平成20年3月	—	18,499,996	25,667,198	44,167,194	4,052,425
平成20年9月	—	—	53,847,903	53,847,903	3,239,838
平成21年3月	—	207,702,993	—	207,702,993	36,458,213
平成22年3月	—	193,670,780	—	193,670,780	35,058,240
合計	0	419,873,769	79,515,101	499,388,870	78,808,716

### ○下水道事業会計(特環・農集・公共)

#### (1)資金別 (円)

資金区分	年利5~6%	年利6~7%	年利7%以上	合計	※不要利子
旧資金運用部資金	547,550,900	527,477,587	117,273,736	1,192,302,223	455,981,965
公営企業金融公庫資金	99,660,135	16,617,751	—	116,277,886	41,032,239
合計	647,211,035	544,095,338	117,273,736	1,308,580,109	497,014,204

#### (2)償還時期別 (円)

資金区分	年利5~6%	年利6~7%	年利7%以上	合計	※不要利子
平成20年3月	—	8,590,050	117,273,736	125,863,786	25,849,350
平成20年9月	99,660,135	8,027,701	—	107,687,836	37,344,573
平成21年3月	—	527,477,587	—	527,477,587	226,163,133
平成22年3月	547,550,900	—	—	547,550,900	207,657,148
合計	647,211,035	544,095,338	117,273,736	1,308,580,109	497,014,204

### ○病院事業会計

#### (1)資金別 (円)

資金区分	年利5~6%	年利6~7%	年利7%以上	合計	※不要利子
旧資金運用部資金	—	—	698,619,426	698,619,426	196,721,178
合計	0	0	698,619,426	698,619,426	196,721,178

#### (2)償還時期別 (円)

資金区分	年利5~6%	年利6~7%	年利7%以上	合計	※不要利子
平成20年3月	—	—	698,619,426	698,619,426	196,721,178
合計	0	0	698,619,426	698,619,426	196,721,178

### ○総額

#### (1)資金別 (円)

資金区分	年利5~6%	年利6~7%	年利7%以上	合計	※不要利子
旧資金運用部資金	547,550,900	735,180,580	841,560,360	2,124,291,840	691,232,574
公営企業金融公庫資金	99,660,135	35,117,747	—	134,777,882	43,013,446
簡保資金	—	193,670,780	53,847,903	247,518,683	38,298,078
合計	647,211,035	963,969,107	895,408,263	2,506,588,405	772,544,098

#### (2)償還時期別 (円)

資金区分	年利5~6%	年利6~7%	年利7%以上	合計	※不要利子
平成20年3月	—	27,090,046	841,560,360	868,650,406	226,622,953
平成20年9月	99,660,135	8,027,701	53,847,903	161,535,739	40,584,411
平成21年3月	—	735,180,580	—	735,180,580	262,621,346
平成22年3月	547,550,900	193,670,780	—	741,221,680	242,715,388
合計	647,211,035	963,969,107	895,408,263	2,506,588,405	772,544,098

関財長財第 603 号

平成 24 年 12 月 11 日



佐久市長 殿

関東財務局長野財務事務所長 楠 敏 志

補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画等の  
執行状況確認の結果について(平成 24 年度)

平成 24 年 8 月 31 日付 24 佐財第 66 号をもって提出された財政健全化計画等執行状況  
報告書(普通会計、下水道事業会計及び病院事業会計)については、その内容を確認した  
ので通知する。

(参考)総合判定 普通会計:c、下水道事業会計:(公共下水道)c (特定環境保全)a  
(農業集落排水・小規模集合排水)c、病院事業会計:c